

「英彦山冬山トレッキング」

○ 主催事業名

平成29年度主催事業「英彦山冬山トレッキング」～“フユヒコ”で楽しく山歩き！～

○ ねらい

冬季の英彦山において、冬山におけるトレッキングの楽しみ方や安全な歩行方法を学ぶことを通して、運動習慣の定着のきっかけづくりを図る。

○ 期日

平成30年1月15日（日）

○ 参加者

22名（うちボランティア1名）

○ 講師

日本山岳会北九州支部事務局長 竹本 正幸 氏  
 日本山岳会北九州支部 縄手 修 氏  
 添田町観光ガイドボランティア 早田 利光 氏

○ プログラム

【1月14日（日）】

日 程	内 容	講 師	場 所
9:15～ 9:45	受付開始		花駅会議室
9:45～ 9:55	出合いのつどい		花駅会議室
9:55～10:15	講話「英彦山の自然と歴史」	早田 利光氏	花駅会議室
10:15～10:55	講話・演習「冬山及び雪道の安全な歩き方」 (アイゼンの装着方法など)	竹本 正幸氏 縄手 修 氏	花駅会議室
11:00～11:10	花駅→奉幣殿（スロープカー移動）		
11:10～13:30	トレッキング「歴史散策・史跡めぐり」 ○奉幣殿→旧政所坊庭園 →三日月池→花 見ヶ岩→旧亀石坊庭園（雪舟庭園）→宝篋 <sup>ほうきょう</sup> 印塔→花駅帰着 *登山コースについては、実施数日前の大雪 の影響により、安全面を考慮して、予定して いたコースを短縮して実施しました。	竹本 正幸氏 縄手 修 氏 早田 利光氏	
13:35～13:55	別れのつどい・アンケート記入		花駅会議室
13:55	解 散		

○ 活動の様子

【講話・演習】

実施数日前までの大雪による積雪が残る中、本事業を開催しました。出会いのつどい後、参加者が国の史跡指定された英彦山への関心を高め、安全にトレッキングできるように講話・演習を行いました。まず、添田町観光ガイドボランティアの早田利光先生から、「英彦山の自然と歴史」と題して、英彦山の概要や今回のトレッキングで巡る史跡について講話をしていただきました。次に、日本山岳会北九州支部の竹本正幸先生、縄手修先生から、「冬山及び雪道の安全な歩き方」と題して講話をしていただき、その後、アイゼンの装着方法について演習を行いました。



早田氏の講話を興味深く聞く参加者



アイゼンの装着方法を教わる参加者

【トレッキング～歴史散策・史跡めぐり～】

花駅からスロープカーを使って奉幣殿まで移動し、トレッキングをスタートしました。

トレッキングの途中、早田先生から史跡の説明を受け、竹本先生と縄手先生から雪道における安全な歩き方について指導をいただきました。



スロープカーからの雪景色



奉幣殿出発前の集合写真

<奉幣殿→旧政所坊庭園→三日月池>

奉幣殿から少し下ると、安土桃山時代から江戸時代初期に築かれた旧政所坊庭園があります。旧政所坊庭園では、四季折々の風景を味わうことができます。その後やや勾配のある山道を経て、山伏の「秋峰入り」のスタート地点の隣にある三日月池に向かいました。参加者は、池の表面が凍結している様子を見て、冬ならではの景色を堪能していました。



雪に覆われた旧政所坊庭園



氷に覆われた三日月池



急な下り坂を慎重に歩く参加者



雪道の歩き方を確かめる参加者

<三日月池→花見ヶ岩→旧亀石坊庭園>

三日月池を後にし、英彦山の絶景スポットの一つである花見ヶ岩に向かいました。花見ヶ岩では、雪に覆われた英彦山の全景を望むことができ、参加者は思い思いにカメラやスマートフォンで写真撮影を楽しんでいました。花見ヶ岩を出た後、室町時代の画聖、雪舟が英彦山滞在中に築いたとされる旧亀石坊庭園に向かいました。参加者は、一面雪に覆われた庭園を楽しく観賞していました。



英彦山の絶景が楽しめる花見ヶ岩



雪舟が築いたとされる旧亀石坊庭園

<旧亀石坊庭園→宝篋印塔→花駅>

旧亀石坊庭園を出た後、江戸時代末期に建てられた宝篋印塔（ほうきょういんとう）に行きました。ここでは、「宝篋印塔が明治初期の神仏分離令によって破壊されかかったものの、形などを変えることにより破壊を免れた。」という歴史を学びました。その後、正面参道を下り花駅へ戻りました。



日本一の高さを誇る宝篋印塔



宝篋印塔を見上げる参加者

～参加者の感想～

- ・雪山は初めてでしたので、雪景色を楽しむことができ良かったです。
- ・英彦山には何度も来たことがありましたが、初めて知ったことばかりで興味深かったです。
- ・雪山にチャレンジするよい機会が得られました。
- ・次回のトレッキングを楽しみにして、日頃から運動を継続したいです。

○ 全体を通して

当日は、雪道を安全に歩くことにより、雪景色の英彦山を楽しんでいただくことができ、冬山登山にチャレンジする機会や運動習慣定着のきっかけづくりにつながったと考えます。今後も、英彦山の自然と歴史を満喫し、歩く楽しさを味わっていただけるような事業を企画していきたいと思ひます。